



FCドミーニ クリーン活動実施（6/9）

環境省と日本財団の海洋ゴミ対策共同事業「海ごみゼロウィーク2024」に合わせ、B&G海洋センターでは「海ゴミ0フェスティバル」を実施しています。この事業にスマイリージュニアクラブ(スポーツ少年団)所属のサッカーチーム「FCドミーニ」と島根県雲南市の少年サッカーチーム「大東JFC」が団体参加してくれました。当日は小雨と強風の荒天となりましたが、両チームの部員・指導者・保護者など45名で総合スポーツ公園周辺のゴミ拾い清掃活動を実施しました。

参加者は、海洋ごみの約8割が陸(街)から川を伝って流れ出しており、回収することが困難であることや、プラスチックごみ等が海洋生物に影響を与えていることなど環境問題について学びました。



山や街で捨てられたごみが海洋ごみとなることを知りました。逆に言えば、山に住んでいても海のためにできることがあると感じました。今後も子どもたちと美化に努めたいと思います。

FCドミーニ保護者会 高野喜子さん

駐車場や広場のごみが昨年より少なかったように感じました。大東チームの人と一緒にゴミ拾いをして仲を深めることができました。

キャプテン 須村柊斗さん(溝小6年生)



問い合わせ先

スポーツ公園【B&G海洋センター】 ☎0859-68-3775

てでネット
ゆめネット
だより

溝口小学校

鬼伝説 樂樂福神社見学

6月18日(火) 溝口小学校3年生10人が、樂樂福神社を見学しました。当日は小学校から宮原まで、田植を終えた田んぼが広がる道を約2km歩きました。

樂樂福神社の蘆立神主さんから、鬼伝説などについて、わかりやすく説明していただきました。



大下修一さんによる事前学習



樂樂福神社でお話を聞く3年生

～鬼伝説～

溝口の里に住みついた兄弟鬼の悪行に住民達が困惑し、孝霊天皇に救済を求めました。弟の乙牛蟹(おとうしかに)を笹団子で誘い、矢で射止めました。鬼住山に住む兄の大牛蟹(おおうしかに)は、笹苞山(さすとさん)の笹と強風を利用して追い出し、鬼退治に成功しました。それからは兄の大牛蟹と手下は、住民を守るため働いたと伝えられています。

問い合わせ先

溝口小学校 ☎0859-62-1011